

# U.S. Indicators

## 米国 耐久財受注の減少ペースは過去最大(08年12月耐久財受注)

発表日：2009年1月30日（金）

～非国防資本財受注の急減は機械・ソフトウェア投資の大幅減少を示唆～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

03-5221-5001

○12月の耐久財受注は需要の急減と価格の下落によって前月比▲2.6%（前月同▲3.7%）と下落幅が市場予想の同▲2.0%を上回った。また、輸送機器を除いた耐久財受注も同▲3.6%（同▲1.7%）と下落幅が市場予想の同▲2.7%を上回った。ともに過去の数字が下方改定されており、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で耐久財受注が▲43.3%（前月同▲34.7%）、輸送機器を除いた耐久財受注が▲38.6%（同▲33.1%）と同統計の作成が開始された92年以降で、もっとも速いペースでモメンタムが悪化している。金融危機の拡大による世界的な需要の急激な縮小を背景に、企業を取り巻く環境は急激に悪化し、米国の耐久財受注の減少ペースは加速している。

○業種別の受注動向をみると、電気機器関連（前月比+9.4%、11月同▲5.0%）と輸送機器（前月比+0.6%、11月同▲9.8%）の2部門だけが増加した。電気機器関連は10、11月の大幅な減少の反動や気温の低下によって一時的に増加したと考えられる。輸送機器は①非国防航空機・同部品、②自動車・同部品、③国防航空機・同部品、④その他で構成される。①非国防航空機・同部品は同▲43.6%（同▲46.3%）と2ヶ月連続の大幅な減少となった。エネルギー・資源価格の下落、金融危機の拡大による資金調達の停滞などを受けた内外需要の急減速によって、減少幅が拡大している。また、②世界的に販売が落ち込んでいる自動車・同部品は前月比▲5.2%（前月同▲2.1%）と減少が続いている。自動車部門はガソリン価格が下落しているものの先行き不透明感の高まりや信用収縮の影響等によって販売が落ち込んでいる。一方、③国防航空機・同部品は前月比+16.4%（同▲7.0%）と増加した。国防予算の拡大、政権交代前の発注増加が押し上げた。

他方、コンピューター・電子製品では通信設備が前月比▲4.9%（前月同+1.1%）、コンピューター・同関連製品が同▲3.0%（前月同+11.3%）とPC販売減少の影響が顕在化し全体も同▲7.2%（同+4.6%）と減少した。一次金属、加工金属は需要減退や価格下落によって、減少ペースが加速している。

○設備投資関連では、機械・ソフトウェア投資の一致指標である非国防資本財出荷（除く航空機）は12月に前月比+0.9%（前月同▲1.4%）と増加したが、10～12月期では前期比年率▲14.8%と7～9月期の同▲0.3%からマイナス幅が急拡大しており、10～12月期の名目機械・ソフトウェア投資は前期比年率▲10%台に減少幅が拡大すると見込まれる。

また、機械・ソフトウェア投資の先行指標である非国防資本財受注（除く航空機）は12月に前月比▲2.8%（前月同+1.7%）と減少し、10～12月期では前期比年率▲32.5%と7～9月期の同▲5.2%から減少幅が拡大した。さらに、キャンセルの増加などもあり非国防資本財受注残（除く航空機）が12月に前月比▲1.3%（前月同▲0.9%）、10～12月期に前期比年率▲8.4%と7～9月期の同+12.1%から減少に転じていることから、2009年1～3月期に機械・ソフトウェア投資の減少幅がさらに拡大すると予想される。

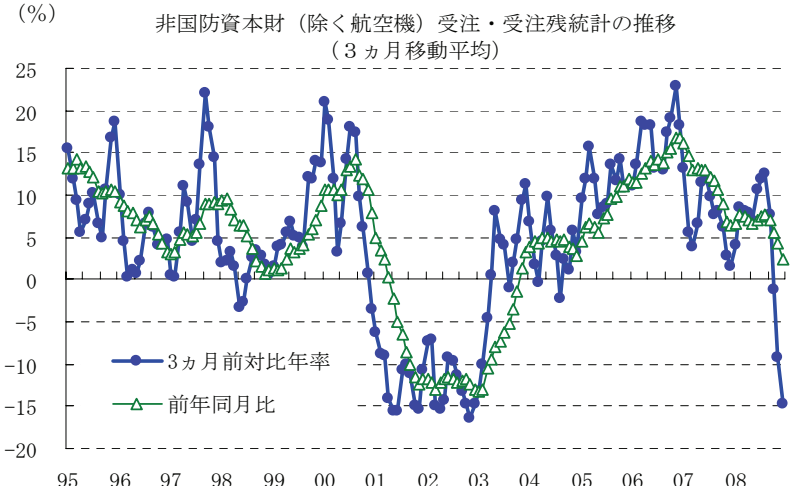
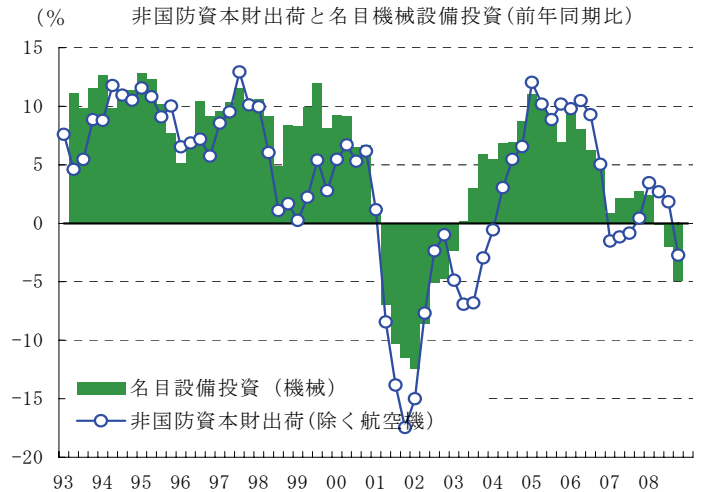
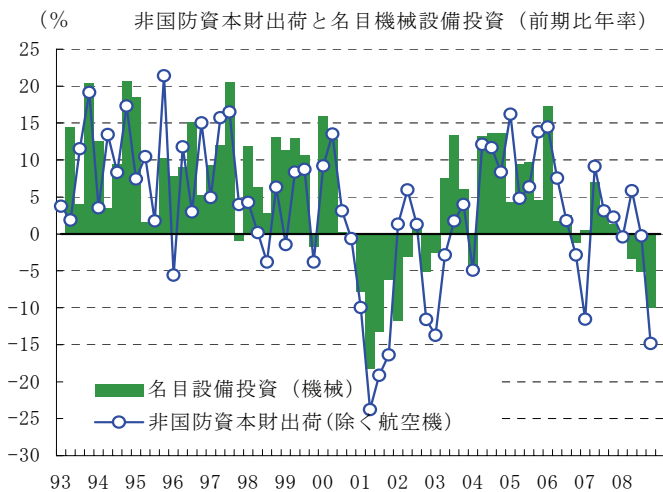
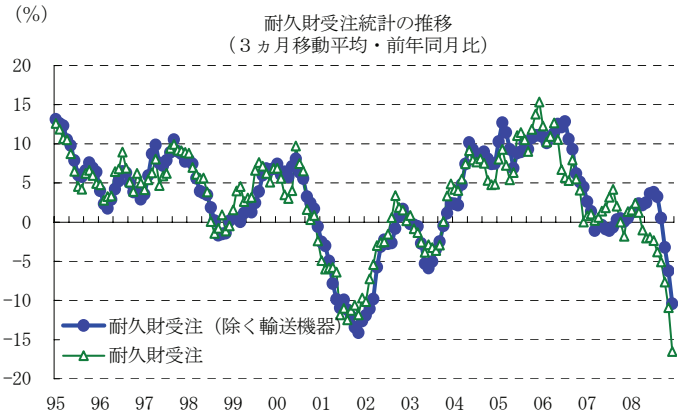
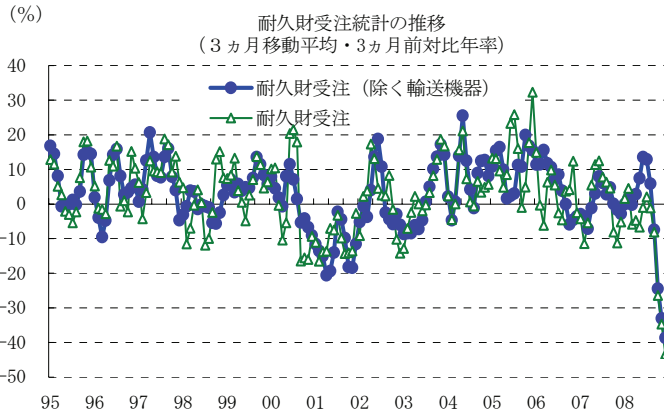
○今後に関しては、景気・金融対策の遅れによる2009年前半の世界的な景気悪化度合いの強まり背景に、2009年を通じて製造業活動の縮小が続き、2009年中の設備投資の回復は難しいと見込まれる。

耐久財受注

|       | 出荷   |        |                  |      | 受注   |        |                  |      | 在庫   |        |                  |     |
|-------|------|--------|------------------|------|------|--------|------------------|------|------|--------|------------------|-----|
|       | 耐久財  | 除く輸送機器 | 非国防資本財<br>除く輸送機器 | 耐久財  | 耐久財  | 除く輸送機器 | 非国防資本財<br>除く輸送機器 | 耐久財  | 耐久財  | 除く輸送機器 | 非国防資本財<br>除く輸送機器 | 耐久財 |
| 08/04 | +1.8 | +2.1   | (+0.9)           | +1.0 | ▲1.0 | +1.9   | (+2.6)           | +3.1 | +0.6 | +0.4   | +0.4             |     |
| 08/05 | ▲1.2 | ▲0.3   | (+0.8)           | +0.2 | +0.1 | ▲0.5   | (+1.7)           | ▲0.3 | +0.5 | +0.3   | +0.1             |     |
| 08/06 | +0.9 | +0.5   | (+2.8)           | +0.6 | +1.4 | +2.6   | (+6.8)           | +1.6 | +0.8 | +0.7   | +0.5             |     |
| 08/07 | +2.2 | +2.1   | (+3.6)           | +0.3 | +0.7 | +0.0   | (+3.0)           | +0.3 | +0.9 | +0.8   | +0.6             |     |
| 08/08 | ▲4.2 | ▲2.9   | (+1.1)           | ▲2.1 | ▲5.5 | ▲4.2   | (+0.0)           | ▲2.3 | +0.8 | +1.0   | +0.7             |     |
| 08/09 | ▲0.0 | ▲0.7   | (+1.2)           | +1.7 | ▲0.0 | ▲1.9   | (▲1.5)           | ▲3.4 | +0.2 | +0.4   | +0.1             |     |
| 08/10 | ▲3.4 | ▲2.8   | (▲2.0)           | ▲3.7 | ▲8.5 | ▲6.9   | (▲8.2)           | ▲6.7 | +0.4 | ▲0.0   | +0.3             |     |
| 08/11 | ▲4.2 | ▲4.1   | (▲6.0)           | ▲1.4 | ▲3.7 | ▲1.7   | (▲9.0)           | +1.7 | +0.3 | ▲0.6   | ▲0.1             |     |
| 08/12 | ▲0.7 | ▲1.4   | (▲7.0)           | +0.9 | ▲2.6 | ▲3.6   | (▲14.0)          | ▲2.8 | +0.4 | ▲0.6   | +0.8             |     |

(出所) 商務省

(注) 四半期は前期比、月次は前月比伸び率。()内は季節調整値の前年比。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。